

平成 16 年度卒業論文

小塚 章由

「1984 年から 1993 年の PKK との武装闘争における、トルコ政府の政策と人々の生活」

目次

第一章 問題の所在

- I 本稿のねらい
- II クルド人とクルディスタンについて
- III 研究史の概観と本稿で用いる資料
- IV ハサン・ジェマルと「クルド人」

第二章 アブドゥッラー・オジャランと PKK の台頭

第三章 1984 - 1993 年

- I トルコ政府の政策
 - (1) 1984 年の PKK 蜂起とメディア牽制
 - (2) 村落防衛隊
 - (3) 戒厳令の解除と非常事態地域宣言
 - (4) プナルジュックの虐殺とオザルの「数人の山賊」発言
- II 1980 年代後半の動き
 - (1) イェシルユルト村事件
- III 1990 年代前半の動き
 - (1) 報道規制の極秘会議
 - (2) 検閲と流刑の法令
 - (3) 社会民主人民主義党のレポート
 - (4) PKK の路線変更
 - (5) トルコ政府（オザル）による、KDP と KYB の公式アンカラ訪問
 - (6) テロ対策法
 - (7) クルド語部分的解禁
 - (8) デミレルの「クルドという現実」発言
 - (9) オザルの東南アナトリア地域レポート
 - (10) 人民労働者党の閉鎖
 - (11) PKK の一方的停戦宣言

IV 人々の生活

おわりに